

2020年5月27日

報道関係者各位

入間ケーブルテレビ株式会社  
代表取締役社長 荻野 喜美雄

## ケーブルテレビ会社が植物工場を操業開始 ～地域産業の活性化と雇用創出のために異業種へ参入～

入間ケーブルテレビ株式会社（本社：埼玉県入間市・代表取締役：荻野喜美雄）は、2018年2月にグループ会社の1つとして、「農地所有適格法人 株式会社 ICTV スマイル農場（代表取締役 荻野喜美雄）」を設立しました。今年6月に操業を開始し、7月中旬の出荷を目指しています。

### ■日本の農業が抱える社会的課題を解決

天候や災害の影響を受けずに野菜を生産できる植物工場は、出荷量・品質・価格の安定化、無農薬栽培による食の安全等、日本の農業が抱える社会的課題を解決できる取り組みとして注目されています。また、定年の早い自衛官を積極採用し雇用創出に努めます。

### ■首都圏初の独自栽培技術とAIを実装したスマート農業

生産設備の導入技術は、首都圏では初稼働となる昭和電工の「高速栽培法 S 法(SHIGYO®法)」を採用※。赤と青の LED の交互照射をベースとした独自の栽培技術です。植物の光合成を促進することで収穫サイクルが早まり、収穫量が増大し、植物工場の収益性向上が見込めます。また、環境状況を測定する高性能センサーやAI(人工知能)を実装して、先端技術を活用したスマート農業を積極的に推進していきます。

### ■東松山市認定農業者として、農業制度資金を活用

2019年8月に、株式会社 ICTV スマイル農場は東松山市から認定農業者の許認可を受けました。これにより、日本政策金融公庫に「スーパーL資金」の融資を、また異業種からの農業参入、認定農業者の取得支援、資金調達提案など、工場設立前から幅広いサポートを受けた武蔵野銀行から「農業近代化資金(埼玉県と東松山市が利子補給)」の融資を活用しました。

### ■初出荷はケーブルテレビ加入者宅へ無料配布

生產品目は、葉物野菜を主軸にフリルレタスの栽培から開始します。7月～9月までの3ヶ月間は、1日あたり800株(1株、約130g)を生産、ケーブルテレビ会社の加入者に無料配布します。販売は10月から開始、東松山市近郊のスーパーマーケット等の小売店向けと、埼玉県内の食材宅配業者や野菜加工工場等に出荷して地産地消を目指します。

今後は、S-GAP(埼玉県農業生産安全確認運動)と JAS0012(日本農林規格・人工光型植物工場における葉菜類の栽培環境管理)の認証取得を目標に、工程管理、衛生管理、品質管理、社員教育に注力していきます。

この件に関するお問い合わせは、  
(株)ICTVスマイル農場 西澤 までご連絡ください。TEL:04-2965-0550(入間ケーブルテレビ内準備室)